

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日:2023年 1月 18日

事業所名:どりい〜む

サービス種類:放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	十分なスペースの確保をしている。近隣の公園、神社も活用。	はい71%どちらでもない12%いいえ0% わからない17% ・利用者の人数によって	現状の活動スペースを維持し、近隣の公園や神社等を活用していきます。
	2 職員の適切な配置	昨年度の課題女性職員が居ない状況は解消できたが職員の退職で人員配置数が足りない月もあった。	はい50%どちらでもない25%いいえ0% わからない25%	女性職員は配置はできたが国の定める人員配置に足りない月が出ないように職員の充実をはかります。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	特性に合わせた環境設定を行い、問題が生じた際は都度変更、改善に努めた。	はい67%どちらでもない12%いいえ0% わからない21%	今後も改善に努め、利用児に過ごしやすい環境を設定していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日掃除、消毒を行い各活動に合わせた空間を分けている。	はい88%どちらでもない4%いいえ0% わからない8%	今後も掃除、消毒を行い、清潔・心地よく過ごせる環境を整え、各活動に合わせて空間を分けていきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	職員会議や朝礼時の反省会でふりかえりや問題点、改善点を話し合う機会を設けている。		引き続き行っていきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していない。		今後検討していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	社内での研修やトータルハーモニー講師を招いての外部研修を行い職員の資質の向上を目指している。		今後も行い、コロナの状況もふまえ外部研修にも参加できるようにしていきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	適宜行い家族のニーズを確認し、スタッフ間で共有、検討を行い支援計画に反映している。		継続して行っていきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	適宜行っている。	はい98%どちらでもない0%いいえ0% わからない2%	継続して行っていきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	保護者との半年に1度の面談にてアセスメントを取り保護者と共通認識の上、具体的な支援内容を記載している。		継続して行っていきます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	記録に計画の目標を載せ計画に沿った支援ができるよう取り組みました。	はい96%どちらでもない0%いいえ0% わからない4%	継続して行っていきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	職員会議等で次月の活動について話し合い決定し、準備もみんなで協力して行っている。		引き続き、子供達が楽しめる活動を立案していきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	各個人に合わせた利用時間、ニーズ、状況に合わせた支援を行っている。	はい96%どちらでもない0%いいえ0% わからない4% ・いつも通うのが楽しみにしています。色々な活動ができ通うのが楽しみです。 ・勉強以外の活動も考えていただきありがとうございます。	継続して行っていきます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	職員会議等で活動立案、活動後も改善点など話し合い、より良い活動になるよう工夫している。		継続して行っていきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	朝礼時予定の確認、昼休み後にも直前の詳細ミーティングを行っている。		継続して行っていきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	その日の状況に応じ、話し合い、気になった事は翌日の反省会で共有している。		継続して行っていきます。
	10 日々の支援に關しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	活動の記録を作成。利用時の様子を記録。反省会にて支援の検証・改善の検討を行っている。		継続して行っていきます。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	11~12月・5~6月に保護者とのモニタリングを行い、保護者や本人のニーズを聞き取り活動の記録も踏まえ計画の見直しを行っている。		継続して行っていきます。
	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	適宜参加している。		継続して行っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	利用されている子どもが居ません。		必要時検討します。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	利用されている子どもが居ません。		必要時検討します。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	過去に依頼なく実施していません。		必要に応じ行っていきます。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	対象の利用児がおらず実施していません。		必要に応じ行っていきます。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	適宜行っている。		継続して行っていきます。
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナの影響もありまだ実施できていません。	はい33%どちらでもない4%いいえ13%わからない50%	コロナの状況を踏まえ、機会を作り交流をしていけるようにしていきます。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナの影響もあり行っていません。	はい33%どちらでもない4%いいえ13%わからない50%	コロナ禍の状況を踏まえて参加を検討していきます。
	保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約締結時に適宜行っている。	はい92%どちらでもない4%いいえ0%わからない4%
2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明		適宜行っている。	はい96%どちらでもない0%いいえ0%わからない4%	継続して行っていきます。
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施		要望があれば行っている。	はい54%どちらでもない13%いいえ0%わからない33%	継続して行っていきます。
4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底		電話相談、送迎時や連絡帳などでのやり取り、半年に1度の面談にて保護者と情報共有し共通理解を徹底している。	はい96%どちらでもない0%いいえ0%わからない4%	継続して行っていきます。
5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施		電話相談、送迎時や連絡帳などで随時受け、相談や助言を行い必要に応じて面談をしています。	はい96%どちらでもない0%いいえ0%わからない4%	継続して行っていきます。
6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		父母会、保護者会は行われておりません。	はい8%どちらでもない21%いいえ21%わからない50%	父母会保護者会が行えるよう検討していきます。
7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応		苦情受付窓口を設けています。まだ苦情等ありません。	はい71%どちらでもない12%いいえ0%わからない17%	苦情を受け付けた際には真摯に対応します。
8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮		各個人の特性や能力に合わせて写真や絵カード文字を使って意思の疎通や情報伝達を行っている。	はい87%どちらでもない9%いいえ0%わからない4%	継続して行っていきます。
9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信		連絡帳や活動予定表、利用確定のプリントを配布し発信しました。SNSはまだ未整備です。	はい43%どちらでもない14%いいえ0%わからない43%	SNSの整備を行い発信していけるようにしていきます。
10 個人情報の取扱いに対する十分な対応		個人情報の取り扱いについては職員に守秘義務同意書の提出を義務付け、厳正な取り扱いの徹底を図っている。	はい87%どちらでもない4%いいえ0%わからない9%	個人情報に関わる取り扱いについて十分に注意することを徹底していきます。
	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	新型コロナウイルス感染症対応について面談時に確認しています。	はい87%どちらでもない0%いいえ0%わからない13%	周知通達を徹底し、新規利用の契約時に提示し、確認します。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に2回避難訓練を利用児も含めて行っています。	はい39%どちらでもない6%いいえ5%わからない50%	避難訓練以外の訓練も計画実施し、その様子も発信できるようにしていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止研修を計画し行っている。		継続して行っています。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	適宜行っている。現状、身体拘束はなかった。自傷、他傷行為があった際の個々の対応は職員間で周知徹底し、保護者にも報告している。		継続して行っています。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時に食物アレルギーの確認を行っており、現在該当児はいません。その他のアレルギーに関しても職員に周知、対処徹底している。		継続して行っています。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事例集を作成し、毎月の会議や虐待防止員会で検討を行っている。		継続して行っています。